

第94期 中間報告書

平成25年4月1日～平成25年9月30日

未来へ世界へ、
……ing.



CONTENTS

株主・投資家の皆様へ	P2
セグメント別事業の概況	P4
トピックス	P7
連結財務諸表	P9
会社概要／株式の状況	P10

あなたの身近にいつも…アキレス

Achilles

証券コード：5142

未来へ世界へ、……ing.

私たちの技術が創り続けているもの。

それは、企業や社会の次代を拓く新たな価値です。

私たちは創業以来培ってきましたプラスチック加工技術を更に向上・進化させ、お客様により身近な製品、独創性のある製品をご提案してまいります。



シューズ事業

車輛資材



プラスチック事業

フィルム

引布

建装資材

配合
技術

デザイン
技術

発泡
技術

導電化
技術

断熱
技術

コア技術

プラスチック加工

断熱資材



産業資材事業

ウレタン

静電気
対策品



代表取締役社長

伊藤 淳

To Our Stakeholders

株主・投資家の皆様へ

株主・投資家の皆様には平素は格別のご支援を賜り深く感謝申し上げます。

当社グループの平成25年4月1日より9月30日までの報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

楽観できない経済環境

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内は震災復興需要による景気の下支えと金融緩和や各種経済政策の効果から回復傾向にありましたが、海外では新興国経済の成長鈍化や米国の財政政策の混乱等により不透明な情勢で推移しました。また円安と混乱する中東情勢による影響は原油および原材料価格やエネルギーコストの高騰と輸入製品の値上がりをまねき楽観できない状況にありました。

アキレスブランドの育成、グローバル展開の推進、徹底したコストダウンに取り組む

このような事業環境の下、当社グループは企業価値の増大を目指して、ブランド商品の育成と拡販、独自技術を活かした新商品開発、新規顧客の開拓、グローバル展開の推進に加え、徹底したコストダウンに取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当期間の連結業績は、売上高40,863百万円(前年同四半期比3.9%増)、営業利益665百万円(前年同四半期比29.4%減)、

経常利益1,035百万円(前年同四半期比5.9%減)、
四半期純利益627百万円(前年同四半期比128.0%
増)となりました。

なお、まことに不本意ではございますが、通期業
績予想を踏まえて中間配当につきましては実施を見
送らせていただきました。

自社の強みを活かした成長分野への展開

今後の経済見通しは、海外では米国の政策動向に
よる影響、新興国の先行きや中東の地政学的リスク
等懸念材料はありますが、国内は情報通信やエネル
ギーでの設備投資に加え、社会インフラの保守保全
事業や五輪関連分野への大型投資が期待されます。
当社としては、省エネルギー関連製品、環境対応製
品、土木関連製品およびスポーツ関連製品など成長
分野へ展開を図ってまいります。

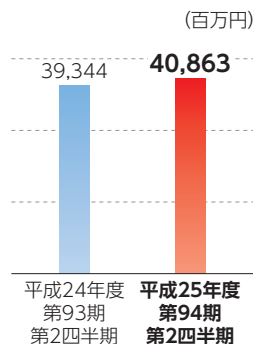
企業価値の増大を目指して

当社グループは持続的な成長と企業価値の増大
を目指して、国際的に通用する企業として、また独自
技術で社会の要求に応えられる企業として最善の努
力をしてまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては一層のご支
援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

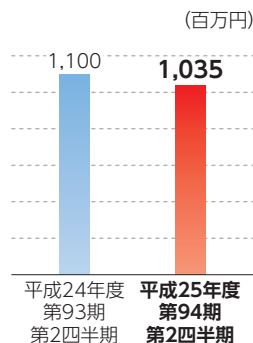
売上高



3.9%増

(前年同四半期比 +1,518百万円)

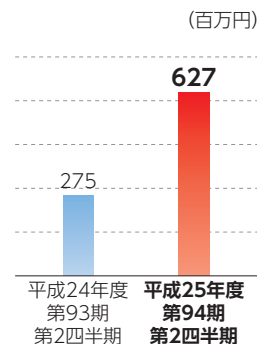
経常利益



5.9%減

(前年同四半期比 △64百万円)

四半期純利益



128.0%増

(前年同四半期比 +352百万円)

セグメント別事業の概況



シューズ事業

シューズ事業

■売上高 **8,720**百万円 (前年同四半期比 **1.3%**減)

21.3%

ジュニアスポーツシューズのトップブランド「瞬足」は、主力のランニングカテゴリーに、野生動物をモチーフとした「エスチーター」および、アクションスポーツに対応する男児向けの「瞬足エクストリーマーズ」を投入し好評を得ましたが、前年に大きな注目を集めた「瞬足ダンス」が、市場で一巡化したこと等により前年売上を下回りました。高性能スーパークッション「ソルボ」を搭載した「アキレス・ソ

ルボ」は、婦人向け新商品が順調に推移したことに加え、昨年より発売した「■●▲Designs (フォートゥースリーデザインズ)」も好評を得て、前年売上を上回りました。



平成25年3月末に販売累計4,000万足を達成した「瞬足」。これまでの「エスチーター」、「瞬足エクストリーマーズ」に加え、足の健やかな成長を促す「SYUNSOKU SO-KU-I-KU」などの新しいカテゴリーを投入しました。



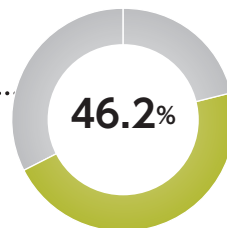
販売が好調なアキレス・ソルボ。歩きやすく、疲れにくい快適な歩行をサポートするウォーキングシューズです。“新・フダン靴”「■●▲Designs (フォートゥースリーデザインズ) By ACHILLES SORBO」も新カテゴリーとして加わりました。



プラスチック事業

プラスチック事業

■売上高 **18,876**百万円 (前年同四半期比 **7.1** %増)



車輻内装用資材は、ラミネート製品の拡販および、中国、欧米メーカー向けの受注が堅調に推移し、前年売上を上回りました。

フィルムは、一般用は堅調に推移しましたが、海外向け工業用で在庫調整の影響があり前年売上を下回りました。農業用は新規受注等があり好調に推移し、国内事業全体では前年売上を上回りました。北米事業は医療用が好調に推移し、前年売上を上回りました。

建装資材の床材・壁材は、堅調な新設住宅着工を背景

に、新築およびリフォーム需要が高まり、前年売上を上回りました。

引布商品は、前年実績の防災対策品であるテント関係の特需がなかったことから、前年売上を下回りました。



ノンクリースベールH

保温性と基本性能に優れた内張り・カーテン用農業用ビニール。透明性と光線透過率が良く高品質な作物の収穫をサポートしています。



海外向けボート FRB-124

海外で、消防・パトロール艇として、広く使用されているボート。緊急時、容易に組み立て・撤収できる特長をもち、世界でも高い評価を得ています。



海外向け不織布壁紙

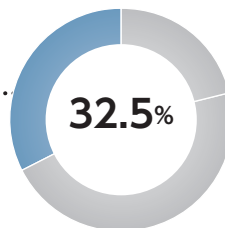
世界標準である、高級壁紙用裏打不織布を用いて、ロータリースクリーン製法で製造した、意匠性、施工性、仕上がりの良さに優れた壁紙。



産業資材事業

産業資材事業

■売上高 **13,266**百万円 (前年同四半期比 **3.0%**増)



ウレタンは、車輛用が好調に推移したことに加え、インテリア製品の洗えるシリーズ「エアロムマック」も好調を維持し、前年売上を上回りました。

断熱資材は、ボード製品が戸建分野向けの製品を中心に拡販が図れ、パネル製品は簡易ハウス向け・畜産向けが好調に推移、スチレン製品も鋳造用途等で拡販が図れ、前年売上を上回りました。

静電気対策品は、国内ユーザー向けは苦戦したもの

の、海外ユーザーの開拓による販売拡大や、タイの子会社再稼働の影響により、前年売上を上回りました。



洗える低反発バスマット

空気も水も通しやすい「ムマック(R)」低反発フォームを中材に使用した何度でも踏みたくなる心地よさをもったバスマット。



※施工例



トリトンレボ-P

樹脂複合シートを初めて採用した、さびに強く高圧洗浄が可能な農畜産用天井材。断熱効果により、生産性の向上、コストダウンに貢献しています。



ウエハー搬送システム

容器、クッション材、スペーサーを組み合わせることで、ウエハーを安全かつ効率的に搬送するシステム。



シューズ事業

「瞬足」ニュース

平成25年5月、瞬足発売10周年記念記者発表会にて、多くの子供たちの足を支えるシューズメーカーとして、子供たちの足の健康と成長を促す「足育(そくいく)」宣言を行いました。

アキレス「足育(そくいく)」宣言

アキレスは、近年の住生活の変化や土地環境の変化などにより子供の足の成長が「足本来のもの」ではなくなりつつあるのではないかと考えています。発育過程にある子供の「足を守る」社会的責任があると考え、「足育(そくいく)」の普及・啓蒙をめざし、子供たちの足を育て、楽しく歩く・走ることをよく推進してまいります。

※「足育」[SO・KU・I・KU]はアキレス株式会社の登録商標です。

「足育(そくいく)」推進活動

当社では「足の正しい育成を促すシューズ」を開発テーマとして、産学協同プロジェクトのパートナーである順天堂大学スポーツ健康科学部バイオメカニクス研究室の柳谷准教授と連携し、「子供の走りの各種動作分析」や「測定会、試走テスト」などを実施。加えて国内各地で「瞬足陸上教室」を開催。また、8月からはNPO法人日本マザーズ協会主催の「マザーズフェスタ」に協賛出展しながら足型測定を通しての啓蒙活動を開始。さらに業界初の試みとしてお客様相談室内に「足育(そくいく)相談室」を開設し、お子様の靴と足について気軽に相談していただけるようにしました。今後も足の健康を保つための靴選びを保護者と共に進める「足育(そくいく)」の普及・啓蒙活動を加速してまいります。

◆足育(そくいく)相談室インフォメーション◆

計測実施日：毎週火曜・木曜 15:00~17:20 ※要事前予約

場所：アキレス本社（シューズショールーム）

お問い合わせ：0120-89-4192（ハク ヨイクツ）

今回開発した so・ku・i・ku の新しい機能性



①「足なり歩行」をサポートする
ヒールロックシステムと
アナトミーインソール



②「足なり歩行」を
サポートする
プレート構造のソール



③「足なり歩行」を
サポートする
アウトソール



マザーズフェスタ会場「瞬足足育(そくいく)コーナー」にて



本社シューズショールーム「足育(そくいく)相談コーナー」にて



プラスチック事業

東京国際消防防災展に出展

近年頻発する豪雨災害、予想される大規模地震災害等、救命救助活動はこれまで以上の計画的かつ組織的な防災対策が具体的に求められています。今回5年ぶりに開催された「東京国際消防防災展2013」は、3.11の震災後初めての防災展です。アキレスでは震災の救助現場からの声を元に、長期化する災害に向け大型車輛や緊急ヘリの整備が可能となる「巨大格納エアートtent」と、水害救命で重要となる「新型救命用プロフェッショナルボート」2艇を展示し、より具体的な「備え」を提案いたしました。



産業資材事業

既設農業用水路トンネルの機能回復工法『FRT工法』を10月受注開始

人力施工されることが多かった農業用水路トンネルには、補修・補強が必要な農業用水路施設特有の変状（クラック等）が多く見られます。

今回の『FRT工法』は、「平成22～24年度官民連携新技術研究開発事業（農林水産省）」を活用して島根大学・石川県立大学と民間4社で共同開発した、特殊な現場発泡硬質ウレタンフォーム（以下、発泡ウレタン）を用いた工法です。この工法により従来の高価な改修工事が不要となり、施設管理者にとってはライフサイクルコストの低減が可能となりました。

この改修工法では、まず変状トンネルの天端背面の空洞を空洞充填用発泡ウレタンで埋め、さらに加圧用発泡ウレタンを充填、ウレタンの発泡圧によりトンネルが本来の機能を回復することができます。また、従来のセメント系の充填剤に比べ軽量なため、荷重負荷が軽減され、トンネルの延命効果も実現しました。



①変状トンネルの天端背面の空洞を充填する。



②更に発泡ウレタンを注入する。



③ウレタンの発泡圧で、トンネルが有する本来の機能を回復させる。

連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成24年9月30日現在	当第2四半期 平成25年9月30日現在	前期 平成25年3月31日現在
【資産の部】			
流動資産	43,515	46,108	45,586
固定資産	25,420	26,632	26,268
有形固定資産	18,045	17,646	17,844
無形固定資産	499	689	523
投資その他の資産	6,875	8,296	7,900
資産合計	68,936	72,740	71,854
【負債の部】			
流動負債	21,210	22,509	21,900
固定負債	9,078	8,875	8,981
負債合計	30,288	31,384	30,881
【純資産の部】			
株主資本	39,465	40,238	40,359
その他の包括利益累計額	△817	1,118	612
純資産合計	38,648	41,356	40,972
負債・純資産合計	68,936	72,740	71,854

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	当第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	前期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
売上高	39,344	40,863	81,598
売上原価	31,136	32,804	64,962
売上総利益	8,208	8,059	16,636
販売費及び一般管理費	7,265	7,393	14,781
営業利益	942	665	1,854
営業外収益	229	418	939
営業外費用	72	48	139
経常利益	1,100	1,035	2,655
特別利益	4	39	165
特別損失	247	22	326
税金等調整前四半期(当期)純利益	857	1,052	2,493
法人税、住民税及び事業税	190	263	468
法人税等調整額	391	160	601
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	275	627	1,423
四半期純利益又は当期純利益	275	627	1,423

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	当第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	前期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,441	1,906	4,558
投資活動によるキャッシュ・フロー	△709	△707	△1,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△374	△680	△815
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	189	88
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,368	707	2,082
現金及び現金同等物の期首残高	5,914	7,997	5,914
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,283	8,704	7,997

注記 百万円未満の端数は切り捨てて表示しております。

会社概要／株式の状況

● 会社概要 (平成25年9月30日現在)

設立	昭和22年5月
資本金	14,640,795,671円
従業員数	1,358名
本社	〒160-8885 東京都新宿区大京町22番地の5
関西支社	〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目2番7号 中之島セントラルタワー23階 (平成25年10月15日付で移転しております。)
営業所	北海道営業所／九州営業所

工場	足利第一工場／足利第二工場 滋賀第一工場／滋賀第二工場 美唄工場／九州工場
主な連結対象子会社	ACHILLES USA, INC. 阿基里斯（上海）国際貿易有限公司 アキレス東日本販売(株) アキレスコアテック(株) 大阪アキレスエアロン(株) その他24社

● 役員 (平成25年11月30日現在)

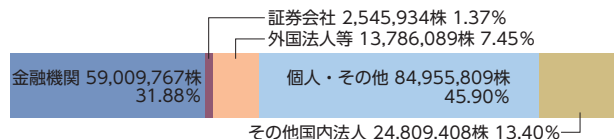
代表取締役社長	伊藤 守	
常務取締役	小林 英明	(事業部門統轄)
常務取締役	小林 憲一	(管理部門統轄兼CSR担当)
取締役	久保 仁	(シューズ部門担当)
取締役	池田 威治	(研究開発本部長兼デザインセンター担当兼知的財産部長)
取締役	美濃 眞	(事業部門統轄補佐兼プラスチック部門担当兼化成事業部長)
取締役	真鍋 紀久夫	(事業部門統轄補佐兼品質保証本部長兼生産革新担当兼カスタマーセンター長)
取締役	藤澤 稔	(経理本部長兼経営企画本部長)
取締役	日景 一郎	(産業資材部門担当兼断熱資材事業部長)
常勤監査役	戸ヶ崎 基博	
常勤監査役	殿岡 一男	
監査役	近野 博	
監査役	須藤 昌子	

注記 監査役近野博氏および須藤昌子氏の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

● 株式の総数等 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数	700,000,000株
発行済株式の総数	190,627,147株
株主数	18,248名

● 株式分布状況 (平成25年9月30日現在)



注記 上記のほか、当社保有の自己株式5,520千株があります。

● 執行役員 (平成25年11月30日現在)

執行役員	押田 武彦	(車輻資材事業部長)
執行役員	藤田 議一	(関西支社長)
執行役員	荒木 謙一郎	(人事総務本部長兼コンプライアンス本部長兼法務文書部長)
執行役員	奥村 治平	(滋賀地区製造本部長兼滋賀総務部長)
執行役員	柏瀬 功次	(建築事業部長兼プラスチックデザインセンター長)
執行役員	山本 勝治	(ウレタン事業部長)
執行役員	永島 照明	(シューズ事業部長兼シューズ営業本部長)
執行役員	小林 一俊	(製造管理本部長兼安全環境担当兼労務担当)

● 大株主 (平成25年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社みずほ銀行	9,259	5.00
東京アキレス協和会	6,340	3.43
足利アキレス協和会	5,496	2.97
朝日生命保険相互会社	5,040	2.72
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,403	2.38
みずほ信託銀行株式会社	4,318	2.33
三井住友海上火災保険株式会社	4,140	2.24
大阪アキレス協和会	4,130	2.23
株式会社足利銀行	3,436	1.86
セコム損害保険株式会社	3,152	1.70

注記 上記のほか、当社保有の自己株式5,520千株があり、持株比率は自己株式を除いて算出してあります。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 剰余金の配当基準日 3月31日
 中間配当を実施するときは9月30日
 定時株主総会 6月中
 単元株式数 1,000株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

公告方法 電子公告 (<http://www.achilles.jp>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主優待のご案内

お問い合わせは、当社「株主優待係」まで
 (電話03-3225-8174)

高機能スーパークッション「SORBO」を踵部に装着し、「ポリウレタンソール」との組み合わせにより、歩きやすく、疲れにくいウォーキングシューズ「ACHILLES SORBO(アキレス・ソルボ)」と、医療の現場から生まれた衝撃吸収素材「SORBO」の特性をいかしたインソール、サポーターを、1,000株以上ご所有の株主の皆様へ、ご優待価格で購入していただけます。

ACHILLES SORBO



あなたの身近にいつも…

Achilles アキレス株式会社

本社：〒160-8885 東京都新宿区大塚町22番地の5 TEL:03-3225-2170 ホームページ <http://www.achilles.jp>

UD
FONT

FSC
www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C013080

VEGETABLE
OIL INK